



内外海

公民館だより

【発行】
内外海公民館
小浜市阿納尻 43-10-1
TEL&FAX 53-2724
平成30年 7月25日

【HPアドレス】 http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/kouminkan/utitomi_k/



平成30年度 祝 内外海地区敬老会開催



6月24日(日)小浜旭座とせくみ屋宴会場に地区の招待者280名のうち114名にご出席いただき、平成30年度の内外海地区敬老会が開催されました。午前の舞台発表は全9組と盛沢山で、なかでも「西小川一座」の発表後写真上の横断幕が掲げられると会場は大きな歓声に包まれました。
午後からの祝賀会ではご出席された賀寿者の方々に各区長からお祝いの花束が贈られ、終始笑顔の絶えない敬老会となりました。

内外海地区の道路状況

⚠️ 身近な危険を再確認

先頃の豪雨災害で改めて身近な危険箇所を意識された方も多いと思われます。地区外からの車が増える季節を迎えて今回は、道路状況を再確認してみました。
たとえ「走り慣れた道」でも想定外の異常気象条件(豪雨・強風・冬季の路面凍結・積雪など)で危険度は大きく変化します。
取り上げたのは主に区外へ通じる道路ですが、区内の路地特有の状況も考えられ、十分な注意が必要です。



甲ヶ崎区へ阿納尻区とのT字路天ヶ城トンネルからの合流車多し見通しが悪いうえに強い西日も



若狭区エンゼルライン登り口付近 法面工事で長期間の片側交互通行となること多し



仏谷区入口 崩落箇所を土のうで止めるも、散乱した土砂が道路を完全に横切つて堆積



宇久区入口 急こう配に加え慢性的に落石多し 撮影日には道路脇には40cm超のものも



加尾区入口 旧料金所付近 昨秋から土砂崩れ警戒区域に



志積区バス停近くの急カーブで事故多発、カーブ緩和の改修 工事後も交通量・大型車多し

第三回二条院讃岐短歌大会 入賞作から


〈一般の部 小浜市教育長賞〉
夕暮れて箸工場の音の止み
母は姉さんかぶりをほどこきぬ
小浜市飯盛 谷口 正枝

〈小中高校生の部 小浜市教育長賞〉
見上げれば雲一つない青空が
小さな町の大きな景色
小浜第二中学校二年 山崎 真綾

〈一般の部 佳作賞〉
春風は笛を吹きしか踊り子草
花の冠ゆらし戯る
小浜市阿納尻 倉谷 千恵子

※ 学校名・学年等は昨年度の作品投稿時のものです

〔8月の休館日〕

- 6日(月)
 - 11日(土・山の日)
 - 13日(月)
 - 14日(火・夏季休館)
 - 15日(水・夏季休館)
 - 19日(日・家庭の日)
 - 20日(月)
 - 27日(月)
- 

内外海小学校遠泳大会

7月9日(月) 犬熊区・阿納区の海水浴場を結ぶコースで、内外海小学校の遠泳大会が行われました。

5年生500m、6年生800mの順で行われ、一方が「えーんやこーら」の掛け声とともに泳ぐときには、もう一方が陸上から掛け声を返して後押し。内外海の方に、励ましながら児童たちの声が響きました。船上から、あるいは伴泳としてサポートする教師たちや地区の方々と共に、30〜40分かけて全員が完泳。誰もが達成感・充実感から晴れやかな表情を見せていました。



昭和の頃の松並木

ふるさとのみ仏を訪ねて⑤ 堅海

もう五十年になりましょうか、紺サージの制服に身を包み村の人たちと内外海婦人会の総会が催される堅海の会場に向いたのは、

阿納尻から若狭浦に出て椎村神社前の道を辿り、山道に入ると新緑の香りはいや増して杉木立と瀧木茂れる細い山道を一列縦隊で歩く、峠の地藏堂で一息入れて一時間半も歩いたでしょうか、眼前に広がる風景に固唾を呑む。山坂道ばかり通ってきた目には信じがたいほどの眺めです。

広々とした盆地のような田園地帯、左手に見えるのは何と美しい



区長会／民生委員評議会 AED講習会



7月4日(水) 久須夜交流センターに若狭消防署から講師をお迎えして、定例区長会に合わせたAED講習が行われました。



また7月18日(水)には、国富地区との民生委員合同会議の一環としてAED講習を実施。いずれの会でも受講経験者も多かったのですが、いざという時に適切に動けるよう、救護法実習では動作をしっかりと確認していました。

内外海婦人会 健康体操 真向法講座

7月19日(木) 久須夜交流センターにて、内外海婦人会主催の真向法講座が開講されました。

講師は高木博玄先生と補助のお二人、参加者17名で、和やかな雰囲気で行われ、わかりやすい説明で無理のない体の使い方を教えていただきました。参加者からは「気持ちよかった」との感想があり、機会があればまた参加したいとの声がかれました。



親善ソフトバレーボール大会 & 親善公式ワナゲ大会

6月29日(金) 市民体育館にて、市老人クラブ連合会主催の親善ソフトバレーボール大会が開催されました。

内外海地区の参加した予選リーグは全5チーム総当たりで、午前9時半開始の予選だけのお昼時をまたぐ長丁場に。本当にお疲れ様でした。



また7月18日(水)には同じく市民体育館にて親善公式ワナゲ大会が開催されました。内外海地区からも団体・個人で多数参加。なかでも野村富左江さん(堅海)は、パーフェクトを含む試合運びで好成績を収められ、個人の部女性2位に輝きました。

松林、海岸線沿いに数百年の重みを見せて防風林が黒々と聳え、その先に陽光輝く若狭湾が望めるのです。別天地? 「此処が堅海の千石田で殿様の隠し田と言われている所や」と先輩は教えてくださいました。さもありませんかと思いましたが、北に険峻な久須夜岳を背にして南に海を松林で隔てられた土地は藩の検地も見逃されていたのでしょうか。

堅海坂を降りたところ、赤い屋根瓦が見え、木の香も残る木造の堅海小学校がありました(昭和29年築)。当時内外海婦人会は四つの校下に分かれていて総会は



堅海小学校の木造校舎

もちまわりで、田島までも山坂道、崖道を歩いて参加したものです。他所者の私にとっては物見遊山のように楽しい集いであったように思います。

近年の新聞記事で知ったのですが、「堅海」はかつて「勝見」と呼ばれたとのこと、勝見草が群生していたところから邑の地名となつたと、書かれていました。勝見草とは【真菰】のことで、イネ科の多年草(稗の一種)。沼や沢に自生し、若芽は食用として珍重されたとのこと。

古い書物には「勝海」の字が見えますが「勝見」は見当たりませんが村の人にお尋ねしても分からないとのこと: 地名の由来に興味津々です。

万葉集に『まこも刈る...』の和歌があります。私はこの堅海集落が、万葉の古歌をしのばせる、風雅でおだやかな郷に想えるのです。その想いは、この地におわしますみ仏によって、なおその感を深められました。

若狭の語り部 倉谷千恵子 (つづく)

内外海歳時記



犬熊区 浜開き (7月2日)

熱中症予防のために

暑さを避けて

屋内では:
扇風機・エアコンで温度管理
遮光カーテン・すだれの利用
屋内だからと油断しない
外出時には:
日傘・帽子の着用、日陰で休息
日差しの強い時間帯を避ける

水分と塩分を補給

のどの渇きを感じなくても
早めに水分・塩分を補給して
こまめに休息しましょう

熱中症が疑われる人を見かけたら:
「涼しい場所へ」「からだを冷やす」
「水分補給」「重症ならすぐ救急車」